

三中だより

令和6年3月7日(木)

大田区立大森第三中学校

校長 笛木 啓介

令和5年度第12号

大田区中央4-12-8

大田区は、東京23区最大の製造業事業所数を誇り、「ものづくりのまち」として広く知られています。それぞれの事業所が、「これだけはどこにも負けない」という固有の技術をもち、その技術をリレーのように、繋いでいくことで、最高の技術が結集し、素晴らしい製品を完成させています。こうした地域の特性を生かし、ものづくり学習を通して生徒が学んだ内容を発表する機会として、三学期はじめの1月13日(土曜)には、大田区産業プラザ PiO において、ものづくり教育・学習フォーラムが行われ、区内の小・中学校による作品展示発表が行われました。本校からも技術科と家庭科の作品の展示を行いました。こうした取り組みを通して、自分たちが住む地域の特性を知り、ものづくりの楽しさを感じてほしいと思います。

ものづくりの楽しさや魅力はいくつもあります。完成にむけて作業に取り組む没頭感、一つの作品を仕上げるという達成感と周りに与える感動、さらに高度に仕上げてみようという創意工夫と向上心、そうした気持ちを味わえることが、ものづくりの楽しさでしょう。こうしたものづくりへの探求の成果として、年明けに日本の月探査船が月に着陸したというニュースが届きました。この探査船は、月面上の狙った場所から100メートル以内の精度で降りるといふ、世界初の「ピンポイント着陸」ができたそうです。地球から月までの平均距離は38万4400kmあります。相似の考えを用いて計算してみると、38.4キロメートル先から、1センチ的を射抜くということになります。これは2年生が校外学習で訪れた鎌倉で投げたダーツが大森三中の校庭においた的のど真ん中を射抜くようなものです。そう考えると、すごい技術です。月へのアプローチには、大田区の町工場が開発した小型の探査ロボットが、NASAが進める月探査に参加する予定など、地域と月との関係は、ますます身近なことに感じられます。

学芸発表会展示の部は、過日の2月2日(金)と3日(土)に行われました。当日は多数の保護者のみなさま、地域のみなさまにご来校いただき、生徒たちの日頃の教育活動の成果をご覧になっていただき、励ましのお言葉を頂戴いたしました。ありがとうございます。こうしたものづくりに取り組んだ成果と、これからの未来とは無関係ではありません。今回の展示で、生徒たちのこれからの可能性を感じられたら幸いです。本校の日ごろから取り組んでいる教育活動にご理解いただきますとともに、これからもご協力を賜りますことをお願いいたします。

学芸発表会展示の部は、過日の2月2日(金)と3日(土)に行われました。当日は多数の保護者のみなさま、地域のみなさまにご来校いただき、生徒たちの日頃の教育活動の成果をご覧になっていただき、励ましのお言葉を頂戴いたしました。ありがとうございます。こうしたものづくりに取り組んだ成果と、これからの未来とは無関係ではありません。今回の展示で、生徒たちのこれからの可能性を感じられたら幸いです。本校の日ごろから取り組んでいる教育活動にご理解いただきますとともに、これからもご協力を賜りますことをお願いいたします。

スクールカウンセラー出勤予定日

藤田 啓子	3/5(火)、3/12(火)、3/19(火)
鳥海 真里	3/6(水)、3/13(水)
田中 典子	3/1(金)、3/8(金)、3/15(金)、3/22(金)



3年生は、3月4日に東京都の「笑顔と学びのプロジェクト」で、東京都交響楽団による演奏会を行いました。素敵な音色に出会う時間となりました。

※大森三中 相談室直通電話 (3773) 7831

3月の行事予定

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
		吹奏楽部 第2回定期演奏会 於大田文化の森 16:00開演			春季休業日 始	修了式 離任式			美化活動(1・2) ③大掃除(1・2)	④⑤⑥学年レクリエーション大会(1)		第75回卒業式	⑤卒業式準備			卒業式予行				避難訓練(津波)			安全指導 職業人講話(1) 卒業生の話を聞く会(2)	中央委員会(16:00)	専門委員会(15:00)	卒業遠足(3) 於東京ディズニーランド				

3年生が中学校生活を振り返ってくれました、その思い出を紹介いたします。

「修学旅行」

3年1組

修学旅行は三年間の集大成の行事であると同時に、思い出の場であり、不安な気持ちや楽しみな気持ちなど様々な思いを抱えている人がいました。

準備の期間から事後学習までとても長かったけれど、たくさんのことが得られ、最高の思い出となりました。修学旅行中は班行動が多いため主体性が求められ、自ら進んで調べ考える必要があり、時には班員と意見が対立したり、思うようにいかないときが多くありました。大変だなと感じる時もありましたが、たくさんの話し合いと時間を経て当日、みんなで成功させることができました。振り返ると一つ一つすべてが素敵な思い出となりました。学年全体と規模が大きいため、全員が希望通りにいくということはとても難しいことでした。けれど、どんな結果になろうと自分自身が全力で取り組み、楽しむことで得られたものや後悔の気持ちは全く違ってきます。私は三年間の中学校生活を過ごして大変なこともあったけれど、何事にも全力で取り組み一日一日を大切に過ごす大切さに改めて気付かされました。

「絆」

3年2組

僕は運動会を通して、「絆」というものをすごく感じました。三中の運動会は5月に行われていて、クラス替えをしてすぐというタイミングでまだ仲も深まってないところでやっています。一回目の運動会に向けての練習では、初めてだから仕方ないという所もありましたが、予想以上に息があってなくて、本当に一位を取れるか心配でした。ですが練習を重ねていくうちに段々と上達していき同時にお互いのことを理解し合い、「絆」ができたのを感じました。運動会当日の朝、2組は円陣をくみ「ハチマキは切れても、絆は切れない」をスローガンに運動会に望みました。そのおかげのせいか、練習では一度もミスせずゴールできたことがなかったムカデ競争でミスすることなくゴールをして、三中の記録を更新することができました。そのときはとても嬉しく、もっと「絆」を深めることができました。このときの感情や気持ちはこのときにしか味わえない大切な時間なので、みなさんもこのような時は大切にしていましょ。卒業式のような時も、

「部活動」

3年3組

私が中学校生活の中で特に印象に残っているのはやはり部活動でした。バスケットボール部の練習に仮入部で参加した際にはあまりのキツさに驚愕し、「ここは自衛隊なのか」と心の隅で思いながらもバスケットボール部への入部を決意しました。

部活動では何度も困難に直面しました。しかしこうして卒業を前にするとつくづく困難ほど人を成長させる経験は無いと感じます。実際、当時の私は自分を常に蔑むようになっていたり、精神的にもツライ時期がありました。しかし仲間や先輩、顧問の先生の支えもあり、地べた這いつくばって引退試合を迎えることができました。もし皆様が大きな壁に直面し後悔をすることがあっても、逃げずに最後まで抗ってみてください。きっと巡り巡って自分のためになります。

「3年間学級委員長を務めて」

3年4組

僕は今まで3年間学級委員会の委員長を務めてきました。委員長になってからは人前に立つことが増え、その分緊張することも増えました。ですが、そのような経験を沢山させてもらったことで、人前で話すことへの抵抗は次第になくなっていき、余裕が生まれました。また、委員長としてだけでなく、クラスの学級委員としても沢山の経験をさせてもらいました。各クラス対抗の運動会や合唱コンクールなどでは、一番を目指すためにクラスとして一致団結すること、そして一生懸命取り組むことをクラスメイトからたくさん学びました。時には、時間をかけすぎたりして上手く行かずに、沢山の迷惑をかけることもありましたが、クラスメイト、僕以外の学級委員、先生方などの沢山の人の支えられたことで、約3年間学級委員長を続けることが出来ましたし、この大森三中で得た経験は決して無駄ではないと思います。なので、この沢山の経験を高校生活や将来で活かせるように、沢山のことに一生懸命励みたいと思います。

「合唱コンクール」

3年5組

私は合唱コンクールを通して、みんなで団結し、努力することの大切さを学んだと思います。特にそれを強く思ったのは、三年生での合唱コンクールです。私達のクラスは最初、音程が違ったり、歌声がうまく揃わず、一人ひとりが違う歌を歌っているようでした。そこでわたしたちのクラスでは、自分たちの合唱の課題点を洗い出し、普段の音楽の授業だけでなく、朝や放課後の練習の時間を効率よく使うことで、課題点の解決のための練習を重ねました。また、歌声に気持ちを乗せるために表情の練習もしました。これらの努力が実を結び、当日は優勝することができました。担任の先生にも当日の合唱が一番良かったと言ってもらうことができ、大きな達成感を得ることができました。

合唱コンクールを通して、私は、努力をすれば結果がついてくるということを学びました。これを忘れず、これから活かしていけるようにしたいと思います。